

名前 ベニバナトキワマンサク(紅花常盤万作)

場所 第一・第二駐車場



目の覚めるような鮮やかなピンクに染まった樹はベニバナトキワマンサク(紅花常盤万作)です。細いリボンのような花びらがマンサク科の花の特徴です。ただし一般のマンサクやトキワマンサクはどちらも淡いクリーム色の花を咲かせますが、このベニバナトキワマンサクのピンクは強烈で春の庭ではひととき異彩を放ちます。

名前 ドウダンツツジ(灯台躑躅)

場所 土・どろんこ館



白い小さな釣鐘型の花を下げているのはドウダンツツジです。「満天星」と書いてドウダンと読ませることもあります。これは花がギッシリ集まっている様子を満天の星に例えたものと思われます。

ドウダンには秋の真紅の紅葉も見事ですので楽しみに。

名前 ツルニチニチソウ(蔓日日草)

場所 テラコッタパーク

テラコッタパーク入口の大榎の根元にさわやかな青紫色の花が群生しています。ツルニチニチソウです。3月の初めからポツポツと咲き始めていましたが、このところの暖かさで一気に花数が増えました。これから秋まで長い間花を見せてくれます。



名前 カリン(花梨)

場所 窯のある広場

カリンは花木というよりは樹肌と樹形を楽しむ木として植えられることが多かったようですが、淡いピンクの花も美しく、この花から大きくゴツゴツとした実がなるのが不思議に思われるほどです。

